

## WECC2015 Newsletter No.6

2015年7月28日

### WECC2015 の先駆け



WECC2015 実行委員会  
実行委員長 石井 弓夫

(株式会社 建設技術研究所 相談役)

1968年、WFEOは発足した。しかし1929年にその先駆けとなる国際会議が東京で開かれていたことはあまり知られていない。

1929年10月24日。あの世界大恐慌が始まった「暗黒の木曜日」である。この日を境に世界は5~8千万人の犠牲者を出すことになる第2次世界大戦へとめりこんでいった。

しかしその5日後の10月29日に、世界初のエンジニアによる萬國工業會議 World Engineering Congress WEC1929 が東京で開催され、世界から4,500名の参加者を得て大成功をおさめたのである。歴史に「もし」は許されないが「もし」この会議の基調となった「国際交流 国際協調」が永続すれば第2次大戦は起こらなかったし、1968年の世界工学団体連盟WFEOの発足も39年は早かったかもしれない。

この意味で、WEC1929をふり返り、今年11月の第5回世界工学会議WECC2015の成功へと結び付けたいものである。

WEC1929を日本で開催することを提案したのはアメリカ機械学会のDr. Elmer A. Sperryであった。この提案に日本は秩父宮殿下を総裁、

濱口雄幸総理を名誉組織委員長、日本工学会会長古市公威男爵を組織委員長として官学民を挙げて取り組んだのであった。

日本は1868年、明治維新という「革命」より近代化を開始し着々と発展への道を進んでいた。しかし1923年に首都東京を中心にM7.9の地震による関東大震災に襲われ10万5千人の死者、GDPの30%にも及ぶ大被害を受け、近代化は失敗するのではないかとも思われた。この大災害にもかかわらず復興と近代化が進んでいることを全世界に伝えるのがWEC1929の大きな目的でもあった。

さて今回の世界工学会議WECC2015である。災害大国日本はまたもや2011年にM9.0の地震と津浪による東日本大震災に襲われ1万9千人の死者、GDPの4%の損害という大災害を受けた。しかしもし地震対策が不十分であったならばるかに大きな被害となっていたはずである。その後の復興も順調に進み経済的混乱も回復している。この前進の原因は何だろうか。それは1923年の関東大震災からの復興にも通ずるのであるが、まさに科学技術の力と災害を克服しようとする国民の生き方すなわち文化の力があつた。そしてその背後には経済力があつたのである。

“Engineering: Innovation and Society”をテーマとするWECC2015ではこのような日本の科学技術とそれを支える文化を世界に発表する。そして次のWEC2019メルボルンへとバトンタッチを目指している。

Welcome to **Kyoto**

**WECC2015**

World Engineering Conference and Convention  
**Engineering: Innovation and Society**

November 29 – December 2, 2015 Kyoto International Conference Center, Kyoto, Japan  
WFEO General Assembly, Executive Council and Committee Meetings: November 28 - December 4 Technical Visits: December 3

萬國工業會議 組織委員会



**2015年6月30日付のジャパントイムズ本紙に記事が掲載されました！**

“Defining the contribution of engineering to society”と題する記事がジャパントイムズ本誌および電子版にて掲載されました。

URL: <http://www.japantimes.co.jp/news/column/the-japan-times-forum-on-engineering/>

**WECC2015 参加登録受付中！**

参加登録および宿泊予約は WECC2015 公式ウェブサイトからお申込みいただけます。

<http://www.wecc2015.info/jp/index.html>

皆様からのご登録をお待ちしております。



WECC2015 Organizing Committee / The Japan Federation of Engineering Societies

Morito-Kinenkan, Tokyo University of Science, 4-2-2 Kagurazaka, Shinjuku-ku, Tokyo, 162-0825 Japan Contact: Secretariat for WECC2015 E-mail: [wecc2015-reg@congre.co.jp](mailto:wecc2015-reg@congre.co.jp)

<http://www.wecc2015.info/>